

コースコンセプトなど (梶原崇寛)

■ テーマ：SLを追いかけるブルベ

国内で営業運転をしているSLのうち、SL銀河はルート上に本格的な峠越え区間があり（登坂区間は速度が遅くなる）、給水のため遠野駅に長時間停車することから平均速度が遅いのが特徴。またSL銀河が走る釜石線は、道路に沿った区間が長く、車道をSLと長く並走することができるため、SLを追いかけるブルベのコースに最適と判断しました。

しかし残念ながらSL銀河は2023年春で運行停止予定です。運行再開は未定のため、SLを銀河を追いかけるブルベとしては、本ブルベが最後の機会になるかもしれません。

■ SL銀河の運行スケジュール

駅	着	発	停車	平均時速
花巻	10:20	10:36	約16分	-
新花巻	10:47	10:50	3分	35km/h
土沢	11:00	11:04	4分	37km/h
宮守	11:27	11:39	12分	32.6km/h
遠野	12:12	13:31	1時間19分	38km/h
足ヶ瀬	13:59	14:06	7分	32.3km/h
上有住※	14:15	14:20	5分	26km/h
陸中大橋	14:35	14:42	7分	
釜石	15:10			35km/h

※ブルベルートでは上有住駅には寄りません。

■ ブルベのスタート時間の設定

ブルベは花巻駅の手前65kmの一ノ関からスタートします。すべての参加者が、花巻駅で出発を待つSL銀河（10:20入線、10:36出発（約16分停車））を見学できるよう、スタート時間を6:30、7:00、7:30の3組に設けました。事前試走では、6:40に一ノ関をスタートし、花巻駅着は10:17（65kmを3時間37分）でした。

事前試走レポート(梶原崇寛) 2022年4月16日(土)

1. 気象条件：4/16(土)：雨のち曇り(3℃-11℃)

東日本の東海上を台風1号から変化した熱帯低気圧が通過する日だったため、前半は雨で風が強い日でした。また、一日を通して気温が低かったです。

一関を出発する時点の天気は雨。花巻まで雨に降られず。雨が上がってからは、強い向かい風に悩まされます。

花巻駅を過ぎると、釜石まで追い風基調でした。通過チェック3を17:30に過ぎてからは、風は弱くなりましたが寒さが堪えました。遠野で8度、釜石・女遊部（おなっぺ）で6度、釜石で4度、ゴールの釜石平田で3度でした。かなり寒かったです。

2. 区間ごとの感想・注意点

(1) Depart(一関)～PC1(JR花巻駅) 区間距離65.0km

- スタート地点は一ノ関駅東口交流センターを予定しております。
- 一ノ関駅から平泉に向かいます。平泉では桜が満開でした。



中尊寺入口

- 平泉を過ぎ、14km地点で北上川を渡り、北上川左岸に沿って北上します。30kmの水沢江刺までは河岸段丘でアップダウンがありますが、それ以降は花巻駅まで平坦基調になります。
- 50km地点の北上市までは雨に降られ、気温も低く寒かったです。また、一ノ関から花巻までずっと向かい風で、北上を過ぎてからは風がとて強くなり、花巻駅まで結構時間を要してしまいました。
- 花巻駅に10:15に到着。
- 花巻駅には「近距離切符購入用券売機」「指定席等券売機」の二台があり、いずれの機器でも入場券を購入可能です。みどりの窓口にもあります。通過証明のため入場券を購入ください（駅舎などの写真撮影でも可）。
- すでにSL銀河が入線していましたので、自動改札で入場しSL銀河の写真を撮りました。もし入場券を持ち帰りたい場合は、有人改札でその旨を伝えると大丈夫です。



花巻駅で停車中の SL 銀河



花巻駅の入場券。購入日時が印字されています。

(2) PC1～PC2(遠野駅) 区間 47.6km 累計 112.6 km

- 花巻駅を出て、SL 銀河を先回りして新花巻駅へ向かいます。
- 10:40 に新花巻駅に到着。SL 到着が 10:47 なので、7 分待ち時間あり。ここまで向かい風で休む時間がなかったので、この時間を利用して新花巻駅で水を補給します。追いついてきた SL を撮影後、SL よりも先に出発しました。



新花巻駅へ到着する SL 銀河

- 新花巻駅を出て、10:56 頃に SL 銀河に追いつかれます。しばし並走しました。



新花巻と土沢駅の間で、SL 銀河に抜かれる

- 沿線一番の撮影スポットの宮守橋で SL を撮影しようと、ここから頑張って走ります。宮守までは花巻駅から約 100m 登る、ちょっとした登りです。宮守橋には間に合わず、SL 銀河の後ろ姿を見ることになりました。あと 2 分早ければ間に合った。



花巻駅で停車中の SL 銀河

- 宮守橋から遠野までは平坦基調です。遠野までの区間はいわゆる「日本の原風景」で、ぜひ楽しんでください。遠野は寒く、北上では桜が満開だったのに、ここではまだ咲いていませんでした。
- 遠野駅には 13:08 に到着。SL は遠野駅 12:12 着、13:31 出発 (1 時間 19 分停車) です。給水のため、長時間停車します。近距離きっぷ券売機が 1 台あります。みどりの窓口もあります。通過証明のため入場券を購入ください。遠野駅は有人改札のみです。

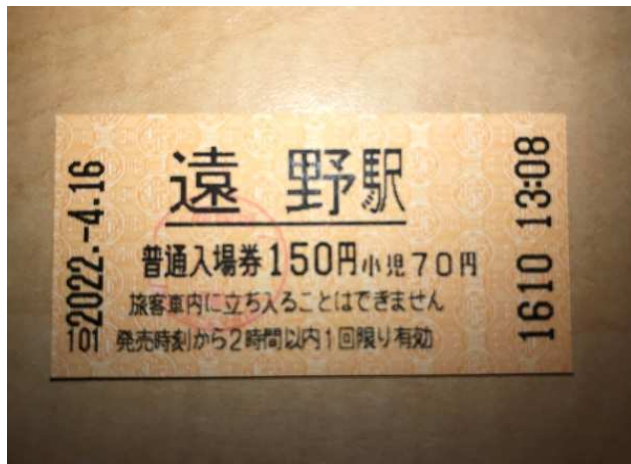


遠野駅には近距離切符の券売機とみどりの窓口あり



遠野駅に停車中の SL 銀河

- ・入場し写真を撮りましたら、改札で「入場券を記念に持ち帰りたい」旨を伝えて持ち帰りください。



遠野駅の近距離きっぷ券売機にて購入した入場券。

(3) PC2(遠野駅)～PC3(釜石駅) 区間 41.6km、累計 154.2 km

- ・遠野駅を出て、SL 銀河を先回りして足ヶ瀬駅と陸中大橋駅で SL を出迎えて撮影しようと頑張って走ります。しかし、遠野駅から足ヶ瀬駅間は 200m 登ることもあり、私の貧脚では無理でした。 13:42 足ヶ瀬駅手前で SL に抜かれました。
- ・仙人トンネルは本コース最高高度の 581m です。仙人トンネルまで早く登れるかどうか、陸中大橋駅や釜石駅に SL よりも先回りできるかどうかの成否を左右します。
- ・15:38 釜石駅到着。SL 到着から 26 分経っていたため、SL は車庫に入っていました。釜石駅には「近距離きっぷ券売機」「指定席券等券売機」がそれぞれ 1 台あります。みどりの窓口もあります。通過証明のため入場券を購入ください。釜石駅は有人改札のみです。入場し写真を撮りましたら、改札で「入場券を記念に持ち帰りたい」旨伝えて持ち帰りください。



釜石駅では SL はすでに車庫へ。



釜石駅の近距離きっぷ券売機にて購入した入場券。入場の際に押印され、出場時に乗車記念印（無効印）が押されています。

(4) PC3(釜石)～通過チェック 1(根浜海岸) 区間 13.1km、累計 167.3km

- ・SL は釜石でゴールですが、ブルバはあと 50km 残っています。せっかく三陸海岸まで来たので、残りは三陸海岸線沿いにルートを引いてみました。三陸海岸沿いはアップダウンがあります。
- ・釜石駅を出て、女遊部（おなっぺ）の旧道を通り両石へ向かいます。トンネルまで 100m 登りますが、途中左側に釜石駅と釜石の工場を見ながら走ります。女遊部のトンネルを出たところで野生の鹿 2 頭が道を横切りました。お気を付けください。
- ・通過チェック 1[かまいし DMC 根浜シーサイドレストハウスの駐車場]16:40 到着。第 3 象限：「根浜海岸観光施設（ネバーランド）案内板」の看板を自転車を入れて写真撮影してください。交差点から見ると駐車場の端にある看板の裏側が見えています。駐車場に入り、看板正面から撮ってください。



キュー48 から看板を見る



キュー49 から看板を見ると、裏側しか見えない。



看板正面から自転車入れて写真を撮ってください。



この鹿は前日に釜石駅にいた鹿さんです。街中なのに。女遊部であった鹿さんと同じ鹿さんなのかな？

(5) 通過 CHK1(根浜海岸)～通過 CHK2(浪板海岸駅) 区間 18.5km、
累計 172.7 km

- ・キュー50 で、左側に釜石鶴住居復興スタジアム（2019年ラグビーワールドカップ会場）があります。津波が来る前は「釜石市立釜石東中学校」と「鶴住居小学校」があった場所で、現在の小中学校は「よろいざかはし」から見て鶴住居駅方向の高台にあります。
- ・東日本大震災では津波にのまれました。小中学校の生徒約570人は、津波が迫りくる中、1.6km先の恋ノ峠（キュー47の「根浜海岸」看板があった場所）へと高齢者・幼稚園児をフォローしながら必死で走り、全員が助かりました。通称「釜石の奇跡」と呼ばれています。これは古くから津波に苦しめられてきた三陸海岸沿岸地域の言い伝えである「津波てんでんこ」に基づいた防災教育が奏功したとされています。
- ・助かった生徒たちは、9キロ先の釜石一中まで歩いて避難することになりますが、海岸沿いの国道は津波で被災して通れません。そこで高速道路（三陸沿岸道路）の金網を破り、高速道路を歩いて迂回して避難先まで行きます。
- ・こういったことがあった事実を知り、津波が来た時、自身はどう対応するべきかを考える機会になさって頂きたいと思い、ご紹介させて頂きました。
- ・読売新聞の釜石東中学校・鶴住居小学校の避難の詳細記事
3.11 秘話「釜石の奇跡」の裏に共助のリレーがあった | 特集記事 | 暮らし×防災メディア「防災ニッポン」読売新聞 (bosai-nippon.com)
<https://www.bosai.yomiuri.co.jp/feature/1831>
- ・津波てんでんこ 津波てんでんこ - Wikipedia
<https://ja.wikipedia.org/wiki/%E6%B4%A5%E6%B3%A2%E3%81%A6%E3%82%93%E3%81%A7%E3%82%93%E3%81%93>
- ・通過チェック 2[室浜漁港]16:59 到着。「ガードレールに自転車を立てかけ、室浜漁港がバックに入る」ように写真撮影してください。撮影時、自動車に注意。



通過 CHK2 (室浜漁港) ではこんな感じで撮影ください。

